

白石町こども計画（第3期）（案）パブリックコメント回答

番号	ページ	該当箇所	ご意見等の要旨	回答	担当課
1		全体に対して	記載内容に、整合が取れていない箇所が多数みられる。 各担当者から提出された内容を取りまとめる際に、全体を俯瞰しての調整がなされていない印象を受ける。 また、素案として公表する前のチェックも不十分である。 「子ども・子育て支援事業計画」「次世代育成支援対策地域行動計画」「子ども・若者計画」「子どもの未来応援計画」の4つの小計画の内容をまとめて「白石町こども計画」とするのであれば、章立てやタイトルも含めもっと分かりやすいように編成すべき。	文言や集計等の誤りにより、修正いたします。	保健福祉課
		目次	資料編のエラー表示をそのまま公表している。 実効性のあるチェック体制を整えるべき。		保健福祉課
	12ページ		表の令和6年度定員数の合計が間違っている。		保健福祉課
	75ページ	第5章の本文	「…計画期間が、令和元年で満了する…」と記載があるが、6年度の間違いでは？		保健福祉課
	76ページ	子育て支援のネットワークづくり	情報提供は上記の事業でも行うとされており、2重に事業が実施されているように見えるが？ この事業のメインは情報交換や交流ができるネットワークづくりだと思うので、そういった記載にしては？ 「しろいしゆめカフェ」と「しろいしママカフェ」の違いは？		保健福祉課
	78ページ	休日保育事業	現在実施していないのに、「今後も実施します」と記載されており、矛盾している。		保健福祉課
	85ページ	地域との連携による食育の推進	「実施状況」と「今後の方針」に«学校教育課»と記載があるが、不要。		学校教育課
2	2ページ		「白石町子ども・若者計画」に関する内容はどこが該当するのか？	第5章の各事業においてライフステージごとに事業実施を明記しています。	保健福祉課
3	21ページ	<地域子ども・子育て支援事業の利用意向>	上に記載がある①～⑦それぞれの事業に対する個別の意向調査していないのか？ 調査しているならその結果を掲載すべき。	個別では実施しておりません。	保健福祉課
4	22ページ	調査の目的	「第3期子ども・子育て支援事業計画」とあるが、どこが該当箇所なのか？ 第3章、第4章か？であるなら、それが分かるようなタイトルや記載内容にするべき。	いただいた意見を参考に修正いたします。	保健福祉課
5	22ページ		「利用するつもりはない」が53.2%を占めますが、具体的には「一時預かり」（21.3%）、 「幼稚園の預かり保育」（9.3%）となっています。 の「具体的には」という表現に違和感	いただいた意見を参考に修正いたします。	保健福祉課
6	49ページ		「行政が保護者等に提供するサービスとして、…3つに大別されます。」とあるが、全体像ではまず2つに分けられており、説明との整合が取れていない。 児童手当については、本文中で説明がないのに、全体像に記載されており違和感。 ファミリー・サポート・センター事業は、子ども・子育て支援給付、地域子ども・子育て支援事業どちらにも該当するものなのか？	計画案上で全体像を修正いたします。	保健福祉課
7	51ページ		「本町の教育・保育提供区域は、現在の利用実態や今後のニーズを踏まえ、子どものための教育・保育、地域子ども・子育て支援事業を実施します。」とあるが、違和感がある。 「本町の教育・保育提供区域は、現在の利用実態や今後のニーズを踏まえ、以下のとおり定めることとし、子どものための教育・保育、地域子ども・子育て支援事業を実施します。」といった表現が適切では？	いただいた意見を参考に修正いたします。	保健福祉課
8	55ページ		「確保の方策」と「確保策」という言葉が混在している。同じ意味で使用するなら、表現を統一しては？以後のページでも同様の指摘	「確保の方策」で統一します。	保健福祉課

9	58ページ	「量の見込み」表中	「確保方策」とあるが「確保提供数」では？ 以後のページでも同様の指摘	第2期に合わせています。現状でも通じます。	保健福祉課
10	59ページ		「量の見込み」表中に実施か所の記載がない。 白石、福富の保育所でも行えるよう対応する計画であれば、それが分かるように実施か所の記載も行うべき。	町全体の見込み数のため、実施か所の記載はありません。	保健福祉課
11	60ページ	4. 乳児家庭全戸訪問確保の方策	「訪問体制の充実を図りながら、」とあるが、量の見込みが減少しているのであれば、体制の充実は不要では？ それよりも、量が減ること生まれる余裕を質の向上に振り分けた方が良いのでは？	「質の向上を図りながら」に修正いたします	保健福祉課
12	60ページ	5. 養育支援訪問事業確保の方策	「今後も関係機関とより一層連携を図りながら、迅速かつ的確な支援に取り組みます」とあるが、「関係機関との連携をより一層図りながら、今後も迅速かつ的確な支援に取り組みます。」といった記載が適切では？	いただいた意見を参考に修正いたします。	保健福祉課
13	61ページ	6. ファミリー・サポート・センター事業	現状の利用可能数も200人日/年程度有との前提ですが、量の見込みを見る限りでは、利用可能数が4倍以上確保されるのであれば、事業の広報・周知を充実させる必要は無いのでは？ 利用の円滑化を図るなら、別のことをした方が良いのでは？	ファミリー・サポート・センター事業の認知が不十分と思っており、広報・周知により認知をさせていきたいと考えています。	保健福祉課
14	61ページ	7. 子育て短期支援事業ショートステイ事業)	ニーズ量の見込みを利用可能数と同じにしているのが違和感。また、差異の値が間違っている。 近年実績が無いが、念のため体制を維持するという趣旨なら、ニーズ量の見込みは0でも良いのでは？	数値については、第2期と合わせております。 差異については、修正いたします。	保健福祉課
15	ページ66		福富小の令和7年度の利用可能数のみ100となっているが、78の間違い？	令和8年度に利用定員が減少するため、78人となっております。	保健福祉課
16	68ページ	12 妊婦等包括相談支援事業	利用可能数が減少していくが、人員の削減等を行うのか？	人員の削減の予定はありません。 全て「306」に修正いたします。	保健福祉課
17	69ページ	13 乳児等通園支援 事業 （こども誰でも通園制度）	具体的にどういう支援を行うのかの記載がない。	令和7年度に具体的な内容を決定していきます。	保健福祉課
18	75ページ	「今後の方針」	「見直し」では、事業を拡充するのか、縮小するのか分かりにくい。選択肢を見直しては？	拡充、縮小どちらも含んだ意味での見直しということです。	保健福祉課
19	76ページ	子育て情報提供と窓口の明確化	「ライフステージ」の記載がない。 内容的に「全て」といった選択肢を追加すべきでは？ 「子育て支援のネットワークづくり」、「子育てに関する意識啓発の実施」においても同様の指摘。 「今後の方向性」で「Facebook等を活用」とあるが、LINEは含まれているのか？ 対象者の年齢層を考慮すればむしろ、LINEの方が優先されると考える。	ライフステージを追記いたします。 「誕生前」「乳児期」「学童期」「思春期」。 Facebook等からSNS等に修正いたします。	保健福祉課
20	76ページ	子育てに関する意識啓発の実施	「実施状況」なのに、「社会全体で子育て支援に取り組む意識が高まるような情報提供も行っていく必要があります。」と課題や問題点のような内容も記載している。 そして、今後の方針は「現状維持」とあるが拡充するという意味での「見直し」に該当するのでは？ 対象が「子育て当事者」とあるが、「すべての町民に対し」との記載があるので、選択肢に「全町民」を追加しては？	実施状況については、修正いたします。	保健福祉課
21	77ページ	一時保育（預かり）事業	「実施状況」と「今後の方向性」で同じ記載内容となっている。分けて記載しては？ 「今後の方針」は拡充するという意味での「見直し」に該当するのでは？	実施状況の内容を修正いたします。 実施する地域の拡大であって、事業の拡充ではありません。	保健福祉課
22	78ページ	病児・病後児保育事業	「スマイルルーム」のチラシとは？ 実施施設の掘り起こしをするのであれば、「今後の方針」は拡充するという意味での「見直し」に該当するのでは？	古賀小児科内科病院の施設名が「スマイルルーム」です。 実施状況に追記いたします。	保健福祉課

23	78ページ	特定保育事業	「乳幼児健診等での周知」今まで行っていなかったのか？行っていたのなら、実施状況に記載する内容であり、行っていなかったのであれば、「今後の方針」は拡充するという意味での「見直し」に該当するのでは？	いただいた意見を参考に修正いたします。	保健福祉課
24	80ページ	ファミリー・サポート・センター事業	内容の充実を行うならば、「今後の方針」は拡充するという意味での「見直し」に該当するのでは？ 61 ページで「事業の広報・周知を充実させる」との記載があるが、その内容が盛り込まれていない。 同じ事業についての記載なら、整合を取るべき。	関係者のスキルアップを促し、内容を充実させるという意味であり、拡充ではありません。	保健福祉課
25	81ページ	地域子育て支援センター	「しろいしゆめカフェ」等の事業とも連携とあるが、「しろいしゆめカフェ」の詳細な説明は無く、「子育て支援のネットワークづくり」の実施状況内に記載がある程度であり、一事業として例示するのに違和感がある。 まずは、「しろいしゆめカフェ」を事業として詳細な記載をするべきでは？	地域子育て支援センターでは、複数の事業を実施しており、「しろいしゆめカフェ」とは別であるため、掲載しております。	保健福祉課
26	86ページ	喫煙、薬物等に関する教育の実施	「実施状況」に《健康づくり係》、《学校教育課》とレベルの違う組織名が併記されており違和感。	担当課が異なるために表示しています。	保健福祉課 学校教育課
27	87ページ	地域人材を活用した授業の実施	「地域の特色を生かした総合的な学習」としているのに、なぜ農業体験のみののか？	現状が農業体験（田植え、稲刈り等）を行ってる学校が多いため、そのように記載しています。	学校教育課
28	88ページ	豊かな心の育成	「おおどぼう倶楽部」の説明が無い。 「実施状況」に「～に取り組みます。」という記載は不適當。	「おおどぼう倶楽部」は令和3年度以降事業中止の為、削除します。 実施状況を「～に取り組んでいます」に変更いたします。	生涯学習課
29	88ページ	健やかな体の育成	「今後の方向性」の《生涯学習課》の記載内容は、拡充するという意味での「見直し」に該当するようにも取れるが？	以前より実施している事業で、対象者の変更はしていないが、周知の工夫をして参加が増えている状況であり、内容は大きく変更はしていないため「見直し」とまでは考えておらず「現状維持」としています。	生涯学習課
30	89ページ	家庭教育に関する講座等の実施	「実施状況」 生涯学習課の記載内容が分かりにくい。 以下、修正例 令和3年度まで 保育園・幼稚園・小学校の保護者を対象にした子育てに関する学びの場、講演会等の経費の一部を支援する「家庭教育学級支援事業」を実施 令和4年以降 PTA と連携した研修を開催 令和5年度 町広報に掲載していた「家庭教育コラム」の内容をまとめた冊子を作製 「今後の方向性」 家庭教育学級支援事業は廃止したのでは？	「家庭教育学級支援事業」では学びの場の提供や支援を廃止しており、事業は継続しております。 下記修正例のとおり修正します。 「家庭教育学級支援事業」は令和3年度まで 保育園・幼稚園・小学校の保護者を対象にした子育てに関する学びの場、講演会等の経費の一部を支援を実施しました。 令和4年以降 PTA と連携した研修を開催しています。 令和5年度 町広報に掲載していた「家庭教育コラム」の内容をまとめた冊子を作製しました。	生涯学習課
31	90ページ	世代間交流の推進	「実施状況」に《生涯学習課》の記載がないが？ 新たに実施するので「見直し」なのか？	四季の講座等で世代間の交流を考えており、新たに実施するので見直しと考えています。	生涯学習課
32	93ページ	一般書店やコンビニなどへの立ち入り調査	「地域環境点検活動」「青少年サポート協力認定店」の内容説明が無い。 いつから開始され、いつ廃止としたのか？ 「地域環境点検活動」については、これまで通り継続実施します。 という記載は、「今後の方向性」に書く内容。	「地域環境点検活動」は平成12年度から開始され、青少年にとって有害な環境の改善を目的として町内のコンビニ、書店等を毎年11月ごろ点検で回っています。 「青少年サポート協力認定店」運動につきましては、点検活動の翌年の平成13年度より開始され、点検活動後に認定店として店舗に認定店ステッカーを配布していました。こちらは令和4年度以降は実施されていません。 「地域環境点検活動」については、「今後の方向性」に記載します。	生涯学習課
33	93ページ	通学路の安全点検	「今後の方向性」の記載内容は、「見直し」に該当するのでは？また、生涯学習課に関する記載がないが、ポリタンク等の資材提供は継続するのか？	生涯学習課では引き続きポリタンク等の資材提供を継続するので、「現状維持」と考えています。	生涯学習課
34	95ページ	虐待予防の取組の推進	「今後の方向性」の記載内容は、「見直し」に該当するのでは？	現状の支援を継続しながら、更なる取り組みや体制強化を図ることから「現状維持」とします。	保健福祉課

35	96ページ	保育所、幼稚園、学校による日常保育での早期発見、早期対応	事業名は「保育所、幼稚園、学校による日常保育での虐待の早期発見、早期対応」が適当では？ ライフステージは「学童期」「思春期」も該当するのでは？ 「SSW やSC」と突然略語が出てきて分かりにくい。	事業名を「保育所、幼稚園、学校による日常保育での虐待の早期発見、早期対応」に修正します。 ライフステージに「学童期」「思春期」も追記します。 「SSW やSC」を「スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー」に変更し記載します。	保健福祉課
36	96ページ	ひとり親家庭等への相談、支援等の充実	「実施状況」の頭に、「以下の事業を実施している。」などの記載を追加しては？ 「今後の方向性」の記載内容は、「見直し」に該当するのでは？	「実施状況」の記載部分に「以下の事業を実施している。」と文言を追加で記載します。 現状の支援を継続しながら、更なる取り組みや体制強化を図ることから「現状維持」とします。	保健福祉課
37	97ページ	療育相談、支援等の充実	保健福祉課の記載が無いが？ 「今後の方向性」の記載内容は、「見直し」に該当するのでは？	保健福祉課の記載を追記いたします。	保健福祉課
38	100ページ	計画策定の位置づけ	「白石町子ども・子育て支援事業計画」と記載があるが、どこの内容を指しているのか？	P18と同様です。	保健福祉課
39	100ページ	計画の期間	第1章で定めているので記載は不要では？	貧困計画について、改めて明記しております。	保健福祉課
40	103ページ	調査の概要	18 ページの調査においてまとめてアンケートを実施したという意味か？であれば、そう記述するべき。	変更ありません。	保健福祉課
41	110ページ		小学校、中学校全学年での給食無償化を求める。	今回の計画には関係がないため、回答はありません。	保健福祉課
42	114ページ	3. 地域社会の役割	「また、子ども及びその保護者が、…」の「また、」が文脈に有っていない。 「町民一人ひとは地域を構成する…」は以下のとおりに記載しては？ 「他の町民に対しては、町民一人ひとは地域を構成する…」	変更ありません。	保健福祉課
43	114ページ	4. 企業・職場の役割	「また、企業における…」の「また、」が文脈に有っていない。	変更ありません。	保健福祉課